

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

令和 2年 4月 1日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

文化課

補助金等の名称	佐倉日蘭協会助成補助金						
予算科目	一般会計	款	9	項	5	目	1
予算事業名	国際理解促進事業						
実施計画の位置づけ	国際化推進のまちにします						
補助金分類							
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接					国県補助なし	千円
交付先	佐倉日蘭協会						
支出根拠規定	佐倉日蘭協会助成補助金交付要綱						
補助の目的	佐倉日蘭協会が行うさまざまなオランダ関連事業を支援することにより、市民レベルでの国際交流や異文化理解を促進する。						
補助の効果	蘭学が栄えた歴史を持つ、佐倉ならではの取り組みにより、異文化や国際的な問題に対する市民の関心や理解を深めることができる。						
補助対象事業の 具体的内容	佐倉オランダ児童交流事業(1年おきにオランダからの招聘と佐倉からの派遣を行い、学校生活やホームステイを通じて交流を深める。) オランダ語講座 オランダ・蘭学関連講演会 風車まつり オランダ料理講習会 オランダ・蘭学ゆかりの地めぐり						
対象経費及び補助率	補助対象に係る経費の1/2以内						
補助金額の根拠	補助対象事業の中でも主要事業である、佐倉オランダ児童交流事業関係予算の1/2を基準として、金額を決定。						
備考	1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他						
補助期間	平成27年 4月 1日～令和 2年 3月31日						

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	文化課		
補助金等の名称		佐倉日蘭協会助成補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	1,600	補助対象事業の参加者 300名	1,478	補助対象事業の参加者 169名	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	児童交流事業がオランダ派遣の年だったため、ウェルカムパーティーを開催しなかったこと等により、成果値は減少となった。事業内容の工夫や周知に努め、参加者の増加と国際理解の促進に繋げる。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	2,000	補助対象事業の参加者 300名	2,000	補助対象事業の参加者 171名	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	児童交流を継続して実施するとともに、蘭学関連講演会、蘭学ゆかりの地巡りなど各種事業を展開し、国際交流・国際理解に寄与している。さらに事業内容を工夫し、参加者の増加に努めていく。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	1,820	補助対象事業の参加者 300名	1,600	補助対象事業の参加者 147名	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	児童交流が派遣の年であったため、一般・会員の参加がなく成果値は減少となっている。ただし、補助金対象事業である風車まつりは参加者数をカウントしておらず、実際は目標値をクリアしている。今後も事業内容と周知の工夫を図り、参加者の増加に努めていく。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	2,000	補助対象事業の参加者 300名	1,961	補助対象事業の参加者 287名	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	児童交流を含め、オランダに関する各種事業も継続して展開しており、国際交流・国際理解に寄与している。今後とも、会員を含め、一般参加者の増加にも努めていく。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	1,820	補助対象事業の参加者 300名	1,686	補助対象事業の参加者 153名	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	児童交流が派遣の年のためウェルカムパーティー等を開催しなかったことや、オランダゆかりの地巡りが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったこともあるため、一般・会員の参加が減り、成果値は減少となっている。ただし、補助金対象事業である風車まつりは参加者数をカウントしておらず、実際は目標値をクリア、もしくは近い値になっていると思われる。今後も事業内容と周知の工夫を図り、参加者の増加に努めていく。				
計画期間終了後の最終的な目標値		補助対象事業の参加者 1,500名			
計画期間終了後の最終的な成果値		補助対象事業の参加者 927名 * 風車まつり参加者数は除く(カウントしていないため)			